

学校名	所沢市立若狭小学校
所在地	所沢市若狭1-2946
電話	04-2948-3148

1 本校の概要

本校は昭和47年開校47年目の学校である。西武池袋線がすぐ横を走り、周辺には林や高層マンション、狭山ヶ丘商店街がある。

学校司書が一人配置され、図書ボランティアの保護者の方々とともに、読書の好きな児童の育成に日々励んでいる。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組

(2) 実践の概要

ア 図書室の環境づくりと整備

- ・図書委員会作成のポップ掲示
- ・「面出し」された校長先生のおすすめの本、新着本コーナーの設置
- ・毎月の季節に合った図書室の装飾



イ 朝読書・読み聞かせ

- ・毎週木曜日は20分間の朝読書
- ・毎週木曜日30分休みに図書室での読み聞かせ
- ・月1回の図書ボランティアによる、朝の読み聞かせ



ウ 読書月間の取組

- ・11月の1か月間、1～3年生読書ビンゴ、4～6年生おすすめの本カードの取組
- ・図書ボランティアによる読み聞かせスペシャルの実施（体育館にて読み聞かせ）
- ・図書委員会による全校朝会での読み聞かせ



エ 公共図書館との連携

- ・図書委員会で作成した本の紹介カードを狭山ヶ丘分館にて展示
- ・学年での学習内容に合わせた団体貸出の利用



オ ^{うちどく}家読のすすめ

- ・家読ポスターの掲示
- ・毎月23日、図書委員会による放送での家読の呼びかけ

3 成果と今後の課題

- (1) 読書月間には、図書室を利用する児童が増え、ビンゴ達成のために様々なジャンルの本を読んだり、家で本を読んだりする児童が増えた。また、新しい本の購入や紹介された本に関心をもつ児童が増えた。
- (2) 高学年になるにつれ、図書室を利用する児童の減少や偏りが見られるため、常設の本棚や学級文庫の本のリニューアルや検討が必要である。
- (3) 今後も児童が読書に興味関心がもてるよう、子どもの実態に応じた取り組み方を工夫し、様々な角度からのアプローチを試みながら、読書に親しむ多くの児童を育てていきたい。